

株式会社オリエント・エコロジー

実証済技術

オゾン併用循環式汚水処理技術「せせらぎ」オゾン+（プラス）

実証番号 自然地域トイレ：030-0802

導入先：導入時期 知床国立公園 ルサフィールドハウス：完成 平成21年1月



写真1 知床国立公園 ルサフィールドハウス

ETVに関する事業者様のエピソード

パンフレットにロゴマークを掲載していますが、売り上げや問い合わせ、顧客獲得の面では特に効果を感じていません。ETVの認知度が低いため、今後の周知に期待しています。現状では、実証により、環境省、関連事業者等とのネットワーク構築及び技術開発に役立つ知見を得ることができたと感じています。

導入事例・技術概要



写真2 オゾン処理装置



写真3 水処理水槽

オゾンの働きにより浄化機能を向上させた循環式トイレシステムです。

以下の特徴があります。

- ・ 森を守り、海や川を汚さない
- ・ 水を大切にするトイレ
- ・ 水道設備を必要としない水洗トイレ
- ・ 下水道設備が無くても水洗トイレ
- ・ 災害時にも最適
- ・ 便器洗浄水の清澄性と衛生性が高い
- ・ 流入負荷変動に強い
- ・ 気象条件に左右されにくい
- ・ 冬季閉鎖等の対応が容易

他にも、下記2件の実証済み技術があります。

化学処理方式（実証番号 自然地域トイレ030-0401）

土壌・活性炭併用循環式汚水処理技術 「せせらぎ」エコ+（実証番号 自然地域トイレ030-0801）

企業情報・連絡先

株式会社オリエント・エコロジー

〒135-0064 東京都江東区青海二丁目4番24号 青海フロンティアビル 11階

(03) 6361-5550 WebSite : <http://www.toyo-const.co.jp/orieco/>

当資料に関して ETV に関する事業者様のエピソード及び技術概要については、事業者様の責任においてご紹介いただく内容であり、環境省及び実証機関は、内容に関して一切の責任を負いません。

環境省 環境技術実証事業

事業の詳細、その他の実証結果はウェブサイトに掲載しております。 <http://www.env.go.jp/policy/etv/>